

ポスターセッション 11月1日～30日

<https://www.libraryfair.jp/poster/2021/4>

「外国人も行きたい図書館って？どんな図書館？」

イメージをパワーポイントで表示

外国人から図書館へのメッセージ（アカウントのある方のみ視聴可）

多言語電子絵本のサンプルとリスト

イベント「座談会：多文化サービスについて」 11月28日 2時～4時

<https://www.libraryfair.jp/forum/2021/5>

「人と人をつなぐ図書館へ——多文化交流という提案」

申込受付開始は 11月1日から、先着 100人まで。申し込みは、イベントページから申し込みボタンをクリックしてください。参加には、アカウントが必要です。

ご意見は、ポスター、イベント両方のページから、21日まで受け付けています。終了後、録画配信します。



在住外国人から図書館へのメッセージ（要点編集で15人分）を聞きます

A グループ：行ったことがない人たち

B グループ：行くけれど、自分のわかる本がないという人たち

C グループ：お茶をのんだり、おしゃべりしたり、多文化交流がほしい人たち

<A グループへの提案> ネパールの少年、中国のお母さんからのメッセージ



<B グループへの提案>

● 多言語電子絵本「エビの腰が曲がったわけ」アラビア語と日本語の一部分を紹介
作者：片桐早織さんの語りで、多言語よみきかせ



● わいわい文庫、日本昔話の旅より、千葉県立図書館と伊藤忠記念財団の協同事業作品
「雨を降らせた竜」の一部分を紹介。都道府県立図書館と財団の連携について、
元公益財団法人伊藤忠記念財団電子図書普及事業部長 矢部剛さんの話

<C グループへの提案>

- ◆ 東京都世田谷区中央図書館と民間団体「ブッククラブえほんだな！」との連携事業
「世界のことで読み聞かせ」について 長嶺今日子さんの話
- ◆ とよなか国際交流協会と豊中市立図書館との連携事業
「子育て中の外国人女性のための居場所～おやこでにほんご～」について
とよなか国際交流協会事務局長 山野上隆史さんの話



<参加者より>

ポスターセッションとイベントページから、事前に投稿いただいたご意見を紹介

<まとめ> 山田泉さん（元法政大学教授）

ほかに、資料として、多言語よみきかせに使える絵本リスト、外国語絵本購入のための方法や書店の紹介
日本図書館協会多文化サービス委員会多文化サービス Q&A などとのリンク集もあります。

主催：多言語絵本の会 RAINBOW 担当：石原弘子

<https://www.rainbow-ehon.com/> nihongo_crayons@yahoo.co.jp 090-9973-8260